

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表・放デイ)

公表:令和3年 3月 1日

事業所名 スタジオそら品川戸越

保護者数(児童数)44名 回収数 37名 割合 84.0%

	チェック項目	ご意見			ご意見を踏まえた対応	
		はい	どちらとも いえない	いいえ		
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	29	8	0	広げれば広いほど良い。限られたスペースの中でも活動が最大限にできるように工夫して下さっている。	複数人同時に活動する際は、使用スペースについて事前に打ち合わせを行い、最も効率的な活動を都度検討していく。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	33	3	1	1人に対して1人以上の先生がついている。STがいると嬉しい。専門的なことは専門家からアドバイスをいただいているようで助かっている。	配置数は法令を満たしている。社内・社外の研修に参加し、専門性の向上と定着を図る。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設計などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	28	8	1	目立つ段差等はない。	引き続き、誰にでも分かりやすいスタジオ内部の構造化を進める。
適切な支援の内容	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等サービス計画が作成されているか	34	2	1	相談をもとに色々な工夫をしてくれている。学校の内容を補う形で取り組んでくれているととても思う。	継続して支援の充実化を図る。
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	35	1	1	毎回先生が違うので、違った視点からの指導が受けられている。マンネリ化しないよう下準備をしてくれている。あおぞら療育のプログラムを充実させて欲しい。	個別・小集団・あおぞら全てのプログラムでプログラムの固定化・マンネリ化が発生しないように検討・実施していく。継続して支援の充実化を図る。
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	12	18	特に希望していない。機会があれば参加したい。同時時間帯のお子様とは関わることがある。	ニーズが少ないと感じていたが、多少なりとも機会提供を望んでいる保護者等に対して、機会の提供を社内で検討していく。
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされているか	35	1	1	面談の際に丁寧に説明していただいた。	都度、丁寧な説明を心掛ける。
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	35	1	1	時間が限られているので全部というわけにはいかない。最近どうですか？と声を掛けてくれる。	毎回フィードバックを実施、困難な場合は電話やメールにて対応しているが時間が限られているため必要に応じて要望の把握と調整を実施していく。
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	26	8	3	授業の前後も相談に応じてくれる。若い先生が多いので経験を積まれた人がいると良い。	毎回フィードバックを実施、困難な場合は電話やメールにて対応しているが時間が限られているため必要に応じて要望の把握と調整を実施していく。
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	9	12	16	特に必要ない。連携は支援されていない。参加したい方が参加できる機会があると良いと思う。	ニーズが少ないと感じているが、必要に応じて保護者会・講演会等の開催を検討する。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	24	12	1	苦情を入れたことがない。	苦情対応に関しては、社内で体制を整備している。内容の周知を図る。対応が必要な場合は迅速かつ適切に対応していく。
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	34	2	1	意向を聞いて下さっている。	できるだけ情報伝達の手法を取り入れ、最適な形でやりとりできるよう継続して支援の充実化を図る。
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	34	3	0	毎月お知らせをいただいている。	ホームページにて定期的にそら通信等を掲載している。継続して、保護者が分かりやすい情報の発信に努める。
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	31	5	1	特定されないよう工夫していると思う。	適切な形で取り扱う。フィードバックや面談についても都度配慮していく。
非常時の対応	⑮ 緊急時マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明しているか	30	7	0	待合室にある。	各種マニュアルを整備の上、待合室に設置している。内容の周知を図る。
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	30	6	1	していると思うが具体的に分からない。	令和2年度はコロナウイルスの影響により例年通りの実施ではなかった。内容の周知を図る。
満足度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	36	1	0	学校に行きたがらない日もそらには行きたがる。コロナでもできる範囲で対応していただけてありがたい。楽しすぎて毎日通いたいと言っている。	継続して支援の充実化を図る。
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	34	3	0	教室数を増やし、高学年まで通えるようにしてほしい。子どもにとって安心できる場所になっていると思う。とてもよくやっていただいている。	子どもひとりひとりにあった課題(プログラム)を提供し、楽しんで実施できるよう工夫していく。また、実際に行った支援を丁寧に保護者に説明していく。継続して支援の充実化を図る。

この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者向け放課後等サービス支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。